

平成26年度 決算報告書

国立大学法人 弘前大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,368	11,520	1,152	(注1)
施設整備費補助金	2,135	1,785	△ 350	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	292	430	138	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	47	47	0	
自己収入	22,647	22,878	231	
授業料、入学金及び検定料収入	3,799	3,863	64	(注4)
附属病院収入	18,622	18,734	112	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	226	281	55	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,489	2,472	983	(注7)
引当金取崩	71	72	1	
長期借入金収入	747	747	0	
貸付回収金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	37,796	39,951	2,155	
支出				
業務費	31,260	32,065	805	
教育研究経費	14,990	16,494	1,504	(注8)
診療経費	16,270	15,571	△ 699	(注9)
施設整備費	2,929	2,579	△ 350	(注10)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	292	430	138	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,489	1,939	450	(注12)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	1,826	1,819	△ 7	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	37,796	38,831	1,035	
収入－支出	0	1,120	1,120	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、主として前年度からの繰越額を使用したことにより、予算額に比して決算額が1,152百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部の事業が翌年度に繰越となったことにより、予算額に比して決算額が350百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金を獲得したため、予算額に比して決算額が138百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、入学時期の変更（秋季入学を春季入学へ変更）したことにより、予算額に比して決算額が64百万円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、年度内収納率の改善により、予算額に比して決算額が112百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、附属病院臨時利益分等により、予算額に比して決算額が55百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、前年度からの繰越額を使用したことにより、予算額に比して決算額が983百万円多額となっています。
- (注8) 業務費（教育研究経費）については、主として前年度からの繰越額の使用及び、国からの交付金の追加交付等により、予算額に比して決算額が1,504百万円多額となっています。
- (注9) 業務費（診療経費）については、一部事業の翌年度への繰越及び、引当金繰入等により、予算額に比して決算額が699百万円少額となっています。
- (注10) 施設整備費については、（注2）に示した理由により、予算額に比して決算額が350百万円少額となっています。
- (注11) 補助金等については、（注3）に示した理由により、予算額に比して決算額が138百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、（注7）に示した理由により、予算額に比して決算額が450百万円多額となっています。